

一般社団法人 大阪市学校歯科医会報



目 次

会長挨拶	3
平成29年度（第58回）大阪市学校歯科保健研究大会	4
一般社団法人日本学校歯科医会 第94回 臨時総会	7
一般社団法人日本学校歯科医会 第95回 定時総会	8
平成29年度 第3回 支部長会	9
平成30年度 第1回 支部長会	10
平成29年度 臨時総会	11
平成30年度 定時総会	12
平成30年度 新任学校歯科医 基礎研修会 合同研修会	13
新任学校歯科医の就任にあたって	14
平成30年度 新任学校歯科医 平成29年度 退任学校歯科医	16
第69回 指定都市学校保健協議会 前日歯科保健協議会	17
第69回 指定都市学校保健協議会	19
第69回 指定都市学校保健協議会に参加して	20
学校歯科医生涯研修制度 更新研修会 開催要項	21
平成29年度 歯科検診状況集計結果	22
平成29年度 中学校 歯・口の健康づくり 調査票 集計結果	24
平成29年度 中学校 歯・口の健康づくり 実施状況	25
支部の運営について【支部長座談会】	28
会務報告	33
学校歯科保健教材器具貸出 申込書	
お知らせ / 編集後記	

表紙の題字 渚 紀代司 前副会長

会長挨拶



一般社団法人大阪市学校歯科医会 会長 岡本 卓士

厳しい暑さが毎日続くこの頃ですが、会員の皆様におかれましては、益々ご健勝にお過ごしのことと拝察いたします。日頃は学校歯科保健の活動や大阪市学校歯科医会の事業にご協力賜り、厚く御礼申し上げます。

去年の6月に発足しました現執行部も2年の任期の半分を過ぎましたが、大阪市の学校歯科保健の事業を順調に運営できましたのも、会員の皆様のお陰と深く感謝申し上げます。

さて、先月の6月18日(月)の早朝に、震度6弱を記録する大阪北部地震が発生しました。大阪市内でも大きな揺れが起こったので、交通機関が全面的に止まる事態となりました。通勤時間中の地震であったために診療所へ向かう歯科関係者が大変ご苦労されたのではないかと心配いたしました。被災された先生方には心よりお見舞い申し上げます。

大阪市は人口272万人で24区で構成されておりますが、大阪市学校歯科医会はその大阪市の公立学校へ通う18万3千人の子どもたちの学校歯科保健を担当している組織であります。各校園には1名ずつの学校歯科医が選任され、26支部・486名の会員で構成されています。会員の先生方の学校歯科保健に関する管理と支援を通じて子どもたちの歯科健康教育を行っています。ただ、19名の理事と2名の監事で構成されている本会執行部だけでは、全会員の学校保健活動を十分に支援できているとは言えません。そのために年3回の支部長会を開催し、理事会からの情報を支部長に伝えて全会員に伝達するようお願いしております。

会長に就任してからこの7年間で支部総会に来賓で出席したり、支部会員研修会で講演した支部は16支部になります。これらの支部を訪れて思いますのは「どの支部も個性的で独自の方針で支部運営をされているな」という事であります。40名近くの会員がいる支部もあれば10名程の支部もあるなど規模に大小がありますが、どの支部も支部長を中心とした支部役員によって順調に運営されています。また、区によっては人口の増減が激しく、都心部の学校は児童生徒数の増加による大規模校特有の諸問題が起きています。また、人口が減少している区では学校の児童生徒数が減ったことによる学校の統廃合が行われ、その際には学校歯科医の選任の問題も出てきているようです。

今回の会報175号の特集では支部長座談会を開催して、参加された8支部の支部長から支部運営について色々と言言していただきました。総会や支部会費、学校保健協議会との関わりや校医の選考など支部の特色ある活動振りを聞くことができましたので、それを参考にさせていただいて区内の学校歯科保健活動が益々活発に行われるようお願い申し上げます。

大阪市学校歯科保健研究大会

平成30年2月15日（木）大阪府歯科医師会館 大ホール



平成29年度の大阪市学校歯科保健研究大会は、平成30年2月15日（木）に大阪府歯科医師会館大ホールにて開催されました。当日は日本学校歯科医会の川本強会長をはじめとする来賓の方々にご臨席賜り、盛大に挙行することができました。第一部の表彰式では、大阪市よい歯の学校幼稚園表彰と大阪市学校歯科医会表彰が行われました。当日は来賓6名、学校歯科医103名、学校関係者323名、その他6名の総数438名と多数の参加者で、2階席まで満席の盛況振りでした。

第二部の学校保健協議会では元福岡県春日市立須玖小学校養護教諭田中さえ子先生の講演が行われ、大勢の参加者は熱心に最後まで聴講しておられました。

また、会場には平成29年度歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクールでの入選作品や、歯・口の健康に関する標語コンクールの大阪市の代表作品や、青森県の全国学校歯科保健研究大会で「養護教諭と学生対象のテーブルクリニックの体験学習」の演題で発表されたポスターも展示されました。

第一部 表彰式	司 会： 大阪市学校歯科医会 専務理事 西 本 達 哉
開会の辞	大阪市学校歯科医会 副会長 西 川 肇
挨拶	大阪市教育委員会 担当部長 飯 田 明 子
	大阪市学校歯科医会 会 長 岡 本 卓 士
審査報告	大阪市教育委員会 係 長 平 中 早 苗

賞状授与

(1) 大阪市よい歯の学校・幼稚園表彰 (357校)

代表校 管理指導 66校園 堀川小学校 校長 林 田 国 彦
保健管理 50校園 大領中学校 校長 梶 原 賢 次
保健活動 241校園 東中本幼稚園 養護教諭 梅 本 有 花

(2) 大阪市学校歯科医会表彰

第56回 (平成29年度) 全日本学校歯科保健優良校表彰 受賞校 (3校園)

日本歯科医師会会長賞 野里幼稚園 養護教諭 上 津 美佐子
奨 励 賞 上福島小学校 養護教諭 山 本 千代美
奨 励 賞 茨田中学校 養護教諭 宮 本 幸 子

来賓祝辞 日本学校歯科医会 会長 川 本 強
大阪府歯科医師会 会長 太 田 謙 司
大阪市学校保健会 会長 茂 松 茂 人

来賓紹介 主催者紹介

第 二 部 学校歯科保健研究協議会

講 演 演題 子どもたちの未来をみつめ、「健口教育」から「健幸教育」へ
～「できる・楽しい・やってよかった」を実感させる取組を通して～
講 師 元福岡県春日市立須玖小学校養護教諭 田中さえ子先生
(現 福岡県新規採用養護教諭研修指導員)



講演内容

- 1 歯・口の健康づくりを健康教育推進の中核とする良さ
- 2 学校全体で取組のためにできること
- 3 特徴的な実践例と考察
 - ・実態を把握し、発達段階に応じた指導内容を検討し提案する
 - ・教育課程に位置付け、効果的な教育活動をめざす
 - ・子どもの健康生活の実践スキルを向上させる
 - ・食育と口腔機能の育成を関連させた取組にする
 - ・子どもの主体的な健康づくりを支援し、健康づくりのメッセンジャーにする
 - ・関係者や関係機関との連携を積極的に進める
- 4 取組の評価
 - ・健康度チェックから見た生活習慣の改善状況や自尊感情の向上
 - ・歯科検診結果の変化

※具体的な取組では「学校・家庭での1日30回のあいうべ体操の実践」「大人と学ぶ食育講座」「お弁当の日」「は・は・はのお話会」などが紹介されました。

質疑応答

- ・「あいうべ体操の発案者の今井一彰先生による講演会が来週に大阪市でも開催されます」との参加者からの案内に対して、田中先生は今井先生との連携によるあいうべ体操の成果についてお話しされました。
- ・「アクティブラーニングとは何か、具体的に教えてください」との質問に詳しく解説し回答していただきました。

閉会の辞 大阪市学校歯科医会 副会長 井手 成 信

東京で開催されました第80回全国学校歯科保健研究記念大会のシンポジウムで田中先生の講演は高い評価を受けましたが、今回、大阪市の講演ではその時の20分間の講演を1時間40分に亘って詳細に講演していただきました。参加された大勢の学校保健関係者の中でも同じ立場の養護教諭の先生方には大変参考になる有意義な講演内容であったと思われま

す。大会後にはシェラトン都ホテルで、講師の田中さえ子先生や表彰校の代表者にも参加していただき、今年の大会が成功裏に開催できたことを感謝する慰労会が開催されました。

そして、平成31年の2月に開催される同大会では、現在、天王寺区の17校園で実施されている「生きる力をはぐくむ推進事業」の研究発表会が予定され、その成功が期待されています。



■ 一般社団法人日本学校歯科医会 第94回 臨時総会 ■

日 時 平成30年 3月28日(水) 午後1時30分～5時
場 所 日本歯科医師会館 1F 大会議室

1. 開 会 の 辞 副 会 長 齋 藤 秀 子

2. 議事録署名人指名 宮 城 県 細 谷 仁 憲
鹿 児 島 県 伊 地 知 博 史

3. 黙 禱 議 長 山 口 勝 弘

4. 挨 拶 会 長 川 本 強



5. 来 賓 挨 拶 文 部 科 学 省 初 等 中 等 教 育 局 健 康 教 育 ・ 食 育 課 健 康 教 育 調 査 官 松 崎 美 枝
日 本 歯 科 医 師 会 会 長 堀 憲 郎
日 本 歯 科 医 師 連 盟 副 会 長 立 花 司

6. 会 長 表 彰

7. 報 告

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1) 特別委員会報告 | |
| ① 議事運営特別委員会 | 委 員 長 小 汲 逸 郎 |
| ② 予算決算特別委員会 | 委 員 長 山 口 勝 弘 |
| ③ 役員報酬検討特別委員会 | 委 員 長 末 高 英 世 |
| 2) 会 務 報 告 | 常 務 理 事 澤 田 章 司 |
| 3) 会 計 報 告 | 常 務 理 事 阿 部 直 樹 |
| 4) 各 委 員 会 報 告 | 各 委 員 会 担 当 常 務 理 事 |
| 5) 中 間 監 査 報 告 | 監 事 吉 田 慶 造 |

8. 議 事

- 第1号議案 一般社団法人日本学校歯科医会 平成30年度事業計画
第2号議案 一般社団法人日本学校歯科医会 平成30年度収支予算

9. 協 議

- 1) 定款の変更について

市学歯からの要望事項

題 目 学校歯科医のテレビ番組での発言について 代表会員 西 本 達 哉
要 旨 先月、関西地区で放映されたテレビ番組で、小学校の学校歯科医が「食後の歯みがきは大間違い」との発言が放送された。これでは「給食後の歯みがきを昼休み中にする」という学校歯科保健指導の基本を否定する内容になってしまい、学校現場は混乱すると思われる。学校歯科医がテレビ番組に出演して発言する際には「学校現場の保健指導に混乱を招かないように」という通達を要望する。

10. そ の 他

11. 閉 会 の 辞 副 会 長 柘 植 紳 平

■ 一般社団法人日本学校歯科医会 第95回 定時総会 ■

日 時 平成30年 6月27日(水) 午後1時30分～5時
場 所 日本歯科医師会館 1F 大会議室

- | | | |
|-------------|--------------------------|---------|
| 1. 開 会 の 辞 | 副 会 長 | 栢 植 紳 平 |
| 2. 議事録署名人指名 | 山 梨 県 | 三 森 幹 夫 |
| | 島 根 県 | 渡 邊 公 人 |
| 3. 黙 禱 | | |
| 4. 挨 拶 | 会 長 | 川 本 強 |
| 5. 来 賓 挨 拶 | 文部科学省初等中等教育局 健康教育・食育課企画官 | 福 井 利 恵 |
| | 日本歯科医師会会長 | 堀 憲 郎 |
| | 日本歯科医師連盟副会長 | 川 野 敏 樹 |

6. 委員会等報告

1) 特別委員会報告

- ①議事運営特別委員会
- ②予算決算特別委員会
- ③役員報酬検討特別委員会

委 員 長	小 汲 逸 郎
委 員 長	山 口 勝 弘
委 員 長	末 高 英 世
常務理事	澤 田 章 司
常務理事	阿 部 直 樹
各委員会担当常務理事	
監 事	吉 田 慶 造

2) 会務報告

3) 会計報告

4) 各委員会報告

5) 監査報告

7. 報告事項

1) 平成29年度 事業報告

8. 議 事

- 第1号議案 平成29年度貸借対照表および損益計算書（正味財産増減計算書）の承認
- 第2号議案 平成30年度補正予算

9. 協 議

- 1) 役員報酬について
- 2) 定款の変更について

10. 閉 会 の 辞

市学歯からの要望事項

題 目 地区単位で「生きる力をはぐくむ推進事業」を実施する際の援助金額の見直しについて

代表会員 西 本 達 哉

要 旨 日学歯は推進事業を単独校で実施している他団体と違って、大阪市は地区単位で実施しているのを認識してくれている。地区で推進事業を実施するには校種間の連携や、学校歯科医同士の協力など大きな手間が掛かっている。よってその援助金額を増額していただきたく、見直しを要望する。



— 平成29年度 第3回 支部長会 —

日 時 平成30年 3月17日(土) 午後1時30分～3時
場 所 大阪府歯科医師会館 第6会議室

開会のことば	副 会 長	西 川	肇
会長あいさつ	会 長	岡 本	卓 士
会 務 報 告 (10月14日～3月16日)	専務理事	西 本	達 哉
報 告 事 項			
1. 第81回全国学校歯科保健研究大会	副 会 長	西 川	肇
2. 平成29年度全国学校保健・安全研究大会／第66回全国学校歯科医協議会	副 会 長	長 崎	三 男
3. 指導者講習会「学校歯科医のための食育」	常務理事	林	昭 典
4. 会員研修会「名古屋市学校歯科医会のさまざまな取組について」	専務理事	西 本	達 哉
5. 第58回大阪市学校歯科保健研究大会	副 会 長	西 川	肇
6. 学校歯科保健連絡協議会	会 長	岡 本	卓 士
7. 新年互礼会並びに受賞祝賀会	副 会 長	長 崎	三 男
8. 大阪二学歯連絡協議会	副 会 長	井 手	成 信
9. 日本学校歯科医会関連			
・学校歯科医生涯研修制度更新研修	常務理事	林	昭 典
・加盟団体長会議	会 長	岡 本	卓 士
10. 大阪府学校歯科連合会関連			
・第60回大阪府学校歯科保健研究大会	会 長	岡 本	卓 士
・大阪府学校歯科医会受賞祝賀会	副 会 長	長 崎	三 男
・大阪府立高等学校歯科医会受賞祝賀会	会 長	岡 本	卓 士
11. 大阪市学校保健会第2回常任理事／理事会／新年懇親会	常務理事	羽 生	卓 也
12. 大阪府学校歯科連合会について	副 会 長	井 手	成 信
13. 平成30年度新任学校歯科医基礎研修合同研修会	常務理事	林	昭 典
14. 大阪府立学校DMFT指数調査結果について	常務理事	川 上	力
・平成26年度～29年度検診状況の集計結果について	常務理事	河 野	好 昭
15. 「生きる力をはぐくむ推進事業」元年・2年／3年・4年実施地区について	会 長	岡 本	卓 士
16. 社会見学会開催場所について	常務理事	美 島	達 平
17. 各校におけるCO・GOの検出率の集計結果について	会 長	岡 本	卓 士
18. 歯科保健事業に執務した歯科衛生士への言動について	会 長	岡 本	卓 士
19. 市学歯会員章作製について	常務理事	川 上	力
20. 朝日放送ビーバップ・ハイヒールの放送内容について	会 長	岡 本	卓 士
21. その他			
・新型位相差顕微鏡の紹介とデモ			
質 疑 応 答			
閉会のことば	副 会 長	井 手	成 信

— 平成30年度 第1回 支部長会 —

日 時 平成30年 6月16日(土) 午後1時30分～3時

場 所 大阪府歯科医師会館 第6会議室

開会のことば

副 会 長 西 川 肇

会長あいさつ

会 長 岡 本 卓 士

会 務 報 告 (3月18日～6月15日)

専務理事 西 本 達 哉

報 告 事 項

1. 平成29年度臨時総会

専務理事 西 本 達 哉

2. 日本学校歯科医会第94回臨時総会

副 会 長 西 川 肇

3. 新任学校歯科医基礎研修合同研修会

常務理事 林 昭 典

4. 第69回指定都市学校保健協議会前日歯科保健協議会

副 会 長 西 川 肇

5. 第69回指定都市学校保健協議会

常務理事 川 上 力

6. 第54回全日本学校歯科保健優良校表彰選考会と説明会

専務理事 西 本 達 哉

7. 社会見学会の開催について

常務理事 美 島 達 平

8. 日学歯更新研修会開催について

常務理事 林 昭 典

9. 年間活動報告書の返送と集計結果について

常務理事 河 野 好 昭

10. 検診器具と検診状況の集計結果について

常務理事 川 上 力

11. 執務記録簿の集計結果

会 長 岡 本 卓 士

12. 中学校歯・口の健康づくり実施状況と集計結果

会 長 岡 本 卓 士

13. 市学歯会報第175号の発行について

常務理事 羽 生 卓 也

14. 平成29・30年度「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」

天王寺区での進捗状況について

専務理事 西 本 達 哉

15. 大阪市学校歯科医会から大阪市への要望事項について

会 長 岡 本 卓 士

16. 2年生と6年生への保健指導不参加の会員

常務理事 河 野 好 昭

17. フッ化物塗布事業と洗口への移行

会 長 岡 本 卓 士

18. 次回支部長会と指導者講習会の予告

専務理事 西 本 達 哉

19. その他

質 疑 応 答

閉会のことば

副 会 長 西 川 肇

— 平成29年度 臨時総会 —

日 時 平成30年3月29日(木) 午後2時～

場 所 大阪府歯科医師会館 第6会議室

1. 氏 名 点 呼 常務理事 川 上 力
会員数486名 出席33名 委任状379名 合計412名で総会は成立
2. 開会のことば 副 会 長 西 川 肇
3. 会 長 挨 拶 会 長 岡 本 卓 士
4. 来 賓 祝 辞 大阪市教育委員会課長代理 眞 野 麻 美
5. 議 長 選 出 阿倍野区 川 西 旭 彦
6. 議事録署名人指名 阿倍野区 出 口 和 邦
城 東 区 松 本 晃 一
7. 物故会員に黙祷
8. 会 務 報 告 専務理事 西 本 達 哉
9. 議 案

第1号議案 一般社団法人 大阪市学校歯科医会平成30年度 事業計画案承認を求める件
議長は発言し、議案の提案理由について専務理事に説明を求め、専務理事は平成30年度事業計画案について説明を行った。全員異議なくこれを承認した。

第2号議案 一般社団法人 大阪市学校歯科医会平成30年度 歳入出予算案承認を求める件
議長は発言し、議案の提案理由について会計担当常務理事に説明を求め、会計担当常務理事は平成30年度歳入歳出予算案について説明を行った。全員異議なくこれを承認した。

質 疑 応 答

食後すぐに歯をみがいてはいけないとのテレビ放映があったが、現場が混乱しないように対応してほしい（中央区南 松田隆光）

（岡本会長）日学歯の臨時総会でこの放送内容を報告して対応を要望した。食後すぐの歯みがきに対する日学歯や小児歯科学会の見解を記載した書面を会員に発送する予定である。学校でも「食べたらずぐにみがくのが正しい」と自信を持って言ってほしい。

10. 閉会のことば 副 会 長 長 崎 三 男

— 平成30年度 定時総会 —

日 時 平成30年6月28日(木) 午後2時～

場 所 大阪府歯科医師会館 第6会議室

1. 氏名点呼 常務理事 川上 力
会員数：486名中 出席会員：22名 委任状：383名 合計405名で総会は成立

2. 開会のことば 副会長 西川 肇

3. 会長挨拶 会長 岡本 卓士

4. 来賓祝辞 大阪市教育委員会課長代理 松田 大

5. 議長選出 北区・北中 谷 勝

6. 議事録署名人指名 阿倍野区 川西 旭彦

阿倍野区 出口 和邦

7. 会務報告 専務理事 西本 達哉

8. 議案

第1号議案 一般社団法人 大阪市学校歯科医会平成29年度 事業報告の承認を求める件
議長は発言し、議案の提案理由について専務理事に説明を求めた。専務理事は平成29年度事業報告について説明を行った。全員異議なくこれを承認した。

第2号議案 一般社団法人 大阪市学校歯科医会平成29年度 歳入歳出決算の承認を求める件
議長は発言し、議案の提案理由について会計担当常務理事に説明を求めた。会計担当常務理事は平成29年度歳入歳出決算について説明を行ない、ついで監事が監査報告を行った。全員異議なくこれを承認した。

質疑応答

9. 閉会のことば 副会長 長崎 三男

平成30年度 新任学校歯科医 基礎研修会 合同研修会

平成30年度の新任学校歯科医研修会は、新任学校歯科医の先生方と基礎研修会を受講される先生方の合同研修会の形式にして下記の通りに開催されました。当日は、市教委から学校保健課の吉田係長と西木指導主事のお二人に参加頂き、市学歯から4名の学術担当理事による講演が行なわれました。

市学歯の講師陣には専門研修を修了した梅本匡理事が新しく加わり、他の3名の理事も従来の担当項目を変更し、講演内容も市学歯の事業内容に則したものに改編して臨みました。参加された新任学校歯科医と基礎研修会受講者には最後まで熱心に聴講していただき、長時間の研修会を無事終えることができました。

最後に受講者を代表して、福島区の中村誠志先生に新任研修会と基礎研修会の2つの受講修了証が手渡されて研修会は終了しました。

日 時 平成30年4月12日(木) 午後2時～5時30分

場 所 大阪府歯科医師会館 第6会議室

受 講 者 平成30年度から大阪市立学校の学校歯科医に就任した22名の先生方
基礎研修会を受講する14名の先生方

日 程 司 会 専務理事 西 本 達 哉

1. 開 会 の 辞 副 会 長 西 川 肇

2. 会 長 挨 拶 会 長 岡 本 卓 士

3. 大阪市教育委員会挨拶 大阪市教育委員会 係 長 吉 田 和 子

4. 大阪市教育委員会紹介

5. 新入会員自己紹介 市学歯役員紹介

6. 研修会資料の確認と紹介 専務理事 西 本 達 哉

7. 研 修

① 学校保健安全法 学校歯科医の法的身分について

大阪市教育委員会 係 長 吉 田 和 子

平成23年から施行された学校安全法など学校歯科の法律関連の解説が行われた。

② 日本スポーツ振興センター法 学校医療券について

大阪市教育委員会 指導主事 西 木 澄 江

学校内での外傷による障害見舞金と学校医療券の取扱いについて解説された。

③ 学校歯科保健の目的と意義

大阪市学校歯科医会 理 事 上 田 裕 彦

学校歯科保健の目標とそれを実現するための学校歯科医の職務、学校保健関係者との組織活動を解説した。

④ 学校歯科保健の活動内容とホームページの活用について

大阪市学校歯科医会 理 事 梅 本 匡

保健教育の概念と校種別の指導目標を説明し、保健指導に必要な教材や、大阪市における具体的な保健教育の実例を紹介した。市学歯ホームページの資料ダウンロードコーナーの活用も解説した。



⑤ 定期健康診断での診査方法と注意事項について

大阪市学校歯科医会 理事 普光江 暁
健康診断の意義や目的、診査方法とその注意事項について解説した。検診におけるスクリーニングやプライバシー保護について詳細に解説した。

⑥ 学校歯科検診の診断基準について

大阪市学校歯科医会 理事 柳田 和彦
学校検診の流れにそって、診査項目別の診断基準を詳細に解説した。また就学時検診や臨時健康診断についても説明した。

8. 質疑応答

9. 学術部 管理部 会計部 広報部 福祉部からのお知らせ

10. 修了証の授与

11. 閉会の辞

副会長 井手 成信

平成30年度の本研修会は基礎研修会の受講者の先生方も参加されたために、36名もの大勢の参加人数になりました。これで市学歯会員486名中、477名が日学歯生涯研修制度の基礎研修会修了者として、今年度で開催されます日学歯の更新研修会の受講が可能になりました。

新任学校歯科医の就任にあたって

加々美 恵一
(中央区東支部)

今年度より銅座幼稚園の園医に就任致しました加々美恵一と申します。

この少子化の時代、子どもより大切なものは無いのではないかと思います。

子どもは日々成長変化しております。またその身体は当然のことながら子どもが口にする食べ物からできています。カリエスフリーのしっかりとした咬合歯列の確立と正しい咀嚼。そしてその様な健全な口腔機能の獲得が全身の健康維持へと繋がり、健

全な大人になっていくと思います。

今人生は100年の時代と言われる様になってきました。生涯自分の歯で過ごせる基礎を小児の時期に確立してあげたいと思います。今回の新任学校歯科医研修会で学んだことを通して、微力ながら少しでもお役に立てればと思っております。

何卒ご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。

加藤 尚
(天王寺区支部)

今年度より高津中学校の学校歯科医に就任させていただくことになりました、加藤尚と申します。

今回、新任学校歯科医基礎研修合同研修会を受講させていただき、学校歯科医は今までの医療人としての立場だけでなく教育者

としての立場の視点を持たなければならないということの重要性をご教授頂きました。これを基に地域保健活動に貢献できるよう、精進して参りたいと思います。

今後とも諸先輩先生方のご指導並びにご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

笹森 智絵
(此花区支部)

30年以上の長年にわたり春日出小学校の学校歯科医を勤めた父が今年度70歳を迎えるにあたり、新しく学校歯科医に就任しました笹森智絵と申します。

今回、新任研修会に参加し、学校歯科医の立場は教育者であるとの自覚を胸に、地域の小学校の保健学習・保健指導に尽力し

て参りたいと決意を新たにいたしました。

まだまだ若輩者で諸先輩方にご指導頂くことも多々あるとは思いますが、学校歯科医の名に恥じぬよう精進して参りたいと思います。

今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

秋房 茂樹
(東淀川区支部)

今年度より東淡路小学校の学校歯科医に就任いたしました秋房茂樹でございます。平成3年に東淀川区の下新庄で開業いたしまして、27年目にして初めての学校歯科医に就任いたしました。

今回、新任学校歯科医基礎研修会に参加いたしまして感じました事は、学校歯科医

という者は医師であるとともに教育者でもある。すなわち医師と教師の2つの師であるという事を肝に銘じて日々の診療や地域活動に携わって行きたいと思ひます。

私、見た目はベテラン風ですが、何せ初めての学校歯科医なので、皆様のご指導、ご鞭撻どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

平成30年度 新任学校歯科医 平成29年度 退任学校歯科医

敬称略

新任学校歯科医	支部・校園名		退任学校歯科医
中村 誠志	福島	福島小学校	村井 敏人
深来 由起夫	此花	梅香小学校	瀧本 清
笹森 智絵	此花	春日出小学校	弓倉 威己
加々美 恵一	中央・東	銅座幼稚園	入船 文裕
平栗 英樹	港	市岡中学校	井村 久史
加藤 尚	天王寺	高津中学校	加藤 信次
堀坂 充広	浪速	敷津小学校	藤田 茂信
福垣 健	西淀川	柏里小学校	道家 浩之介
岸 直徳	西淀川	香簀小学校	岸 直樹
塚本 康裕	西淀川	佃南小学校	関口 成晴
吉田 智子	西淀川	歌島中学校	岡谷 親男
内橋 隆行	淀川	十三小学校	内橋 隆志
有岡 貴行	東淀川	井高野小学校	森田 敏文
秋房 茂樹	東淀川	東淡路小学校	富士田 益久
下田 典子	東淀川	小中一貫校須賀の森学園 淡路中学校	藤原 和夫
津田 重信	生野	生野工業高等学校	山根 勇
北野 一成	鶴見	横堤中学校	松井 順一
米田 智一	住之江	咲洲みなみ小学校一貫校 南港みなみ小学校 南港緑小学校+南港渚小学校統合 ※平成30年4月開校	南港緑小学校 米田 智一 南港渚小学校 山口 剛
山口 剛	住之江	南港桜小学校	片山 憲治
森田 哲郎	住吉	三稜中学校	名原 大吾
岡本 健介	住吉	墨江丘中学校	草間 由紀
荒木 康裕	東住吉	鷹合小学校	中塚 博文
河村 守隆	東住吉	今川小学校	上田 龍哉
森本 恭司	東住吉	東住吉中学校	濱田 幸康
横山 正	西成	玉出中学校	山田 尚男

第69回 指定都市学校保健協議会 前日歯科保健協議会

平成30年度の指定都市前日学校歯科保健協議会は名古屋市学校歯科医会の代行主催で5月26日（土）に浜松市のTKP浜松アクトタワーカンファレンスセンターで開催されました。会場には10の指定都市の学校歯科関係者66名が参集して、数多くの協議題に対して熱心な討議が展開されました。大阪市からは岡本会長以下6名の役員が参加して、提出した3つの協議題や他の指定都市からの協議題について、2時間半に亘り、熱心な情報交換や議論が行われました。



日時 平成30年5月26日（土） 午後3時～午後5時30分
場所 TKP浜松アクトタワーカンファレンスセンター

司会	名古屋市学校歯科医会	専務理事	鬼頭昭夫
座長	名古屋市学校歯科医会	副会長	向田吉範
副座長	横浜市歯科医師会	常務理事	佐藤信二
	名古屋市学校歯科医会	副会長	竹内紀雄
	名古屋市学校歯科医会	会長	高村秀平
	日本学校歯科医会	副会長	平塚靖規
	日本学校歯科医会	副会長	柘植紳平

1. 開会の辞

2. 開催都市代表者挨拶

3. 来賓紹介

4. 座長・副座長の選出

5. 出席者紹介 合計66名

札幌市：2名 横浜市：8名 相模原市：2名 大阪市：6名 堺市：5名
神戸市：3名 岡山市：6名 北九州市：4名 福岡市：6名 名古屋市：24名

6. 各都市の事業報告

※大阪市の事業報告は西本達哉専務が、当日資料として配布した市学歯会報と2月大会冊子を使用して市学歯が開催した平成29年度の事業について報告しました。

7. 各都市からの協議題

札幌市：学校歯科健康診断データの収集と活用について

横浜市：学校歯科医ひとりでの複数校担当について

：大規模校の検診（800人以上）への対応について

：会員や行政や関係団体との児童虐待・ネグレクト対策について

名古屋市：将来、大規模校の学校歯科医を希望する地域の歯科医師が不足すると心配している。対応策があれば提示ください。

：大規模校での秋期検診と事後措置の取り組みが困難なことが多い。対応策があれば提示ください。

：学校歯科医以外の歯科医師が検診を手伝う場合、事前に研修や検診基準の周知はどうしているか。

：中学校のカリキュラムで出来る歯科保健活動について

：私立学校の学校歯科医との連携・検診基準の周知はどうしているか。

神戸市：小学校におけるフッ化物洗口について

岡山市：学校歯科医の選定方法と基準について

：学校歯科医手当はどのように配分されていますか。

堺市：学校歯科としての年間予算規模とその振り分けについて

：会員に毎年本を送付しているが 各都市での本などの配布物について

福岡市：学校歯科医の学校でのトラブルに対する会の対応について

大阪市学校歯科医会から提出した協議題の主旨説明は下記の通りです。

①日学歯の生涯研修制度の更新研修の開催方法について

【主旨】日学歯からは1時間～1時間半の研修時間で更新研修の実施を求められているが、法令の改正点の説明など分かりづらい内容が多いように思われる。受講される会員に身近で分かりやすい学校歯科保健の研修内容に改編したいと考えるが、各団体の取組をお聞きしたい。

②新学習指導要領のアクティブラーニングを学校歯科保健教育に活用するには

【主旨】平成30年度に指導要綱の改訂が行われて、アクティブラーニングなどの学習形態が導入されるようである。何を教えるかより、どのように学び行動できるのか、また、どれだけ理解しているのかを確認することが求められている。この学習形態を学校歯科保健教育に取り入れるにはどのようにすれば良いか意見をお聞きしたい。

③指定都市資料倉庫の活用について

【主旨】2年前の静岡市での同協議会で市学歯はこの資料倉庫の設立を提案し立ち上げた。この資料倉庫には学校歯科教育に引用できる教材ファイルをドロップボックスに収納しダウンロードできる体制にしている。運営を始めて2年間が経ったので管理費の問題や更新継続するかを協議してほしい。

※他都市からの回答

管理費の負担に関しては賛同を頂きました。また、更新継続に関してはドロップボックスの操作を簡易にして、各都市に担当者を決めて収納されている教材ファイルの閲覧や管理をできる体制にしようとなりました。

8. 指導講評

日本学校歯科医会 副会長 柘植紳平

柘植副会長からは各都市がもっている学校歯科保健の問題点について熱心に討議されている本協議会に対して、敬意のお言葉を頂きました。また、市学歯から提出した①②の協議題に対しては日学歯の見解を述べられ、更新研修の開催方式や新学習指導要領に対応した学校歯科保健の形式を説明していただきました。

9. 次年度開催都市の件 横浜市歯科医師会の代行開催が承認されました。

10. 閉会の辞

名古屋市学校歯科医会 副会長 伊藤裕一郎

協議会終了後、ホテルクラウンパレスに移動して懇親会が開催されました。高村秀平会長と平塚靖規日学歯副会長の挨拶の後、歓談に移りましたが、会場では年に一度会えるメンバーが学校歯科保健に対する熱い思いを語りあうなど活発な意見や情報交換が行われました。また、来年の新潟市での協議会を代行主催される横浜市歯科医師会の佐藤信二常務理事が代表して挨拶をされ、来年の5月には同じメンバーでの再会を約束して協議会は無事に終了しました。



第69回 指定都市学校保健協議会



1. 主催 浜松市学校保健会 浜松市教育委員会
2. 共催 公益社団法人 日本学校保健会
3. 後援 文部科学省
4. 日時 平成30年5月27日（日）午前9時～午後4時30分
5. 会場 アクトシティ浜松

<全体協議会>	中ホール
<課題別協議会>	コングレンスセンター
第1分科会（健康教育）	4階 41会議室
第2分科会（保健管理）	5階 52会議室
第3分科会（心の健康）	3階 31会議室
第4分科会（地域保健）	4階 43会議室
6. 主 題 夢と希望を持ち、心豊かですこやかに生きる力をはぐくむ学校保健の推進
7. 開 会 式
 - (1) 開会の辞 浜松市学校保健会副会長
 - (2) 国歌斉唱
 - (3) 開催市挨拶 浜松市長
 - (4) 主催者挨拶 浜松市学校保健会会長
浜松市教育長
 - (5) 来賓挨拶 公益社団法人 日本学校保健会会長
 - (6) 閉会の辞 浜松市学校保健会副会長
8. 全体協議会
 - (1) 第66回協議会事後処理について 堺市
 - (2) 第67回協議会運営方法について 浜松市
 - (3) 次期開催都市の決定・挨拶 新潟市
9. 記念講演

演 題 「根拠のない自信を信じろ！ ～根拠はおのずとついてくる～」

講 師 プロアスリート・大阪体育大学客員教授 山本 篤 氏
10. 昼 食

映像教材による学校保健講習

タイトル「学校における食物アレルギー対応のシミュレーション」

制作著作 一般社団法人浜松医師会
11. 課題別協議会

各分科会における学校歯科関連の口頭発表

第1分科会 横浜市立間門小学校 学校歯科医 荒木 敏哉
自分の体を知り、自分ごとと思える健康教育を目指して

第4分科会 相模原市歯科医師会 常務理事 江田 昌弘
相模原市立桂北小学校における実践研究について

第4分科会 大阪市立岸里小学校 校 長 木戸 安子
「いのち いちばん」学校・家庭・地域の連携を密にして

毎月の校長室だよりのタイトルの「いのち いちばん」を子どもたちに言い続け、学校・家庭・地域の連携を密にして子どものいのちを守るさまざまな教育活動を紹介されました。
12. 閉 会 式

第69回 指定都市学校保健協議会に参加して

常務理事 川上 力

平成30年5月27日アクトシティ浜松で開催された。午前は開会式、全体協議会に続き、記念講演を聴講した。

- ・ 記念講演
- ・ 演題 挑戦する大切さ
- ・ 講師 プロアスリート

大阪体育大学客員准教授 山本 篤 氏
講師の山本篤氏はこの度の開催地である静岡県掛川市出身の日本の義足陸上競技選手初のパラリンピック・メダリストである。

高校時代はバレーボール部に所属し、垂直跳びで1mを超えるジャンプ力を誇っていたが、高校2年生の2000年にバイク事故で左足を粉碎骨折し大腿から切断して失った。義足を作ったことで興味を持った義足装具士を目指し、高校卒業後、名古屋の日本聴能言語福祉学院義肢装具学科に入学。ここに在籍していた義足スポーツ研究者から陸上競技を勧められた。卒業後就職も決まっていたが、大学に進学した。大学院での研究は、すべて競技につながり、自分の動作分析をすることで更に記録が伸びると考え、大学で練習をしながら、大学院生としての研究をすることになった。その結果、2016年リオパラリンピック走り幅跳びで銀メダル、400mリレー銅メダルを獲得。その他数々の世界記録、日本記録を樹立した。

山本氏は私ども教育者に対してのメッセージとして、義足になって、まだ競技用の義足が日本で知られていない中で、義足を作ってくれている義肢装具士の方が、自分の時間を割いて、来日中の米国選手のエッセンスを学び、伝えてくれた事で自分の人生が変わったこと。義足になったから何も出来ないではなくて、義足になったから何ができると思った。山本氏のフィジカル、メンタル面両方の強さ、どんな状況でも前向きな姿勢、人との良い出会いの素晴らしさ、など、今後機会があれば、子どもたちに伝えるべき多くのことが得られた講演であった。

昼からはアクトシティ浜松コンgresセンターに会場を移し、昼休憩をとりながら浜松市医師会制作の「学校における食物アレルギー対応のシミュレーション」のDVDを視聴した。



午後からは同会場で課題別協議会の第1分科会【健康教育】を聴講した。

- ・ 演題 自分の体を知り、自分ごとと思える健康教育を目指して

・ 演者 横浜市立 間門小学校

学校歯科医 荒木 敏哉

本小学校では「健やか学習」として6年間を通した学びを大切にして、2年ごとにテーマを設定している。2年生の授業の流れは、1つの単元で5時間の授業を設定した。

① 1時間目の導入では紙芝居「ミュータンスのぼうけん」を使った。学校歯科医が、動物園のサルは野生のサルよりむし歯が多いことを説明し、次回以降への興味の持続を図った。

② 3時間目「歯みがき大作戦」

歯垢染色を実施して、養護教諭・学校歯科医の助言を受け、子どもたち自身でみがきにくい箇所などを確認した。

③ 4時間目「かむかむ大作戦」

唾液により反応する「咀嚼力判定ガム」を噛み、ガムの色の变化で、よく噛むと唾液がたくさん出てくることを感じてもらった。最後に、1時間目に謎のままにしておいた動物園と野生のサルのむし歯の違いについて振り返った。

④ 5時間目 まとめ 今までの4時間で学んだ2つの作戦をまとめ、ポスターを作成した。

低学年の児童にミュータンスという専門用語を使う。これは演者の狙い通り子どもたちの探究心を高め、その結果児童が「自分ごと」として考え、課題解決に導けた。また初期の導入で敢えて疑問を残し、最後に答えに繋げる手法は非常に参考になった。

学校歯科医生涯研修制度 更新研修会 開催要項

日本学校歯科医会が主催する生涯研修制度は平成21年度から基礎研修会が始まりましたが、その修了証の有効期限は10年間です。この期限が切れるのに備えて、更新研修会を日学歯加盟団体である大阪市学校歯科医会が開催いたします。

大阪市学校歯科医会の会員のうち477名が基礎研修会の修了者です。その先生方を対象にして9月と12月の2回の更新研修会を行います。これは必須の研修会ですので、どちらかの研修会に必ず出席をお願いいたします。

- 趣 旨** 基礎研修会の修了者が、学校歯科保健に関する新たな事柄もしくは各種法令などに基づく変更点について、知見を取得することを目的とする。
- 主 催** 日本学校歯科医会 大阪市学校歯科医会
- 日 時** 第1回目 平成30年9月20日（木）午後2時～4時
第2回目 平成30年12月1日（土）午後3時～5時
（ご都合がつく方に出席をお願いします。）
- 場 所** 大阪府歯科医師会館 大ホール 1回目・2回目とも同じ会場です。
- 講 師** 基礎研修会の講演を担当した市学歯の学術担当理事
- 対 象** 平成21年から平成30年の基礎研修会を修了した本会会員です。尚、平成24年からは新任学校歯科医・基礎研修合同研修会の受講者です。

研修内容

①教育関連法規の理解と改定のポイントについて

学校教育法、学習指導要領、学校保健安全法、食育基本法、スポーツ基本法などを解説します。また、平成30年に改訂されました学習指導要領で提唱されていますアクティブラーニングの学習形態の要点を解説します。

②学校健康診断の改訂点の概要

平成28年に改訂されました診断基準の変更点について解説します。

③選択テーマの講演

「歯・口の安全」「消毒・滅菌」「食育」のいずれかを講演します。

※毎年開催しております会員研修会は、この2回の更新研修会に該当させます。

平成29年度 歯科検診状況集計結果

会員の皆様から返送された年間活動報告書を基に、検診器具・照明・記録者・1日の検診人数・1時間の検診人数などを集計し、大阪市での検診状況を分析しました。

ダブルミラー 実施校数は小学校が去年の191校から205校へ、中学校が91校から101校と増えて、総計も去年の322校から353校へと増加しました。普及率も80%から85%へと上昇しました。

照明 ハロゲン灯が去年の81校から103校へと増えました。白熱灯は228校から221校へと若干減りましたが、一番多い照明器具となりました。LEDは68校から80校へ増えて、ペンライトは129校から117校へと減りましたが、ヘッドランプは106校から124校へと増えました。検診時の照明は暗い白熱灯が多いために、ペンライトやヘッドランプを併用されて検診をされている状況が判明しました。

記録者 養護教諭が308校から323校と増えましたが比率は77%と同じでした。担任教員は67校から69校へ、歯科衛生士は96校から98校と校数はほぼ同じでしたが比率は減少しました。しかし、その他が11校から38校と増えました。

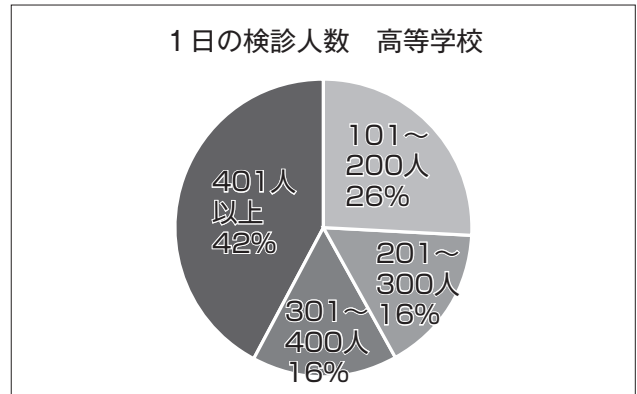
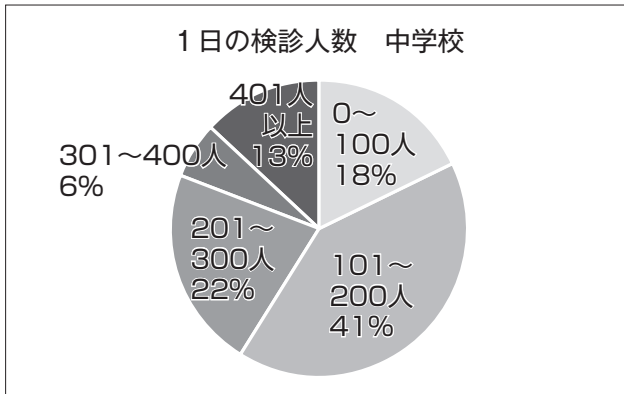
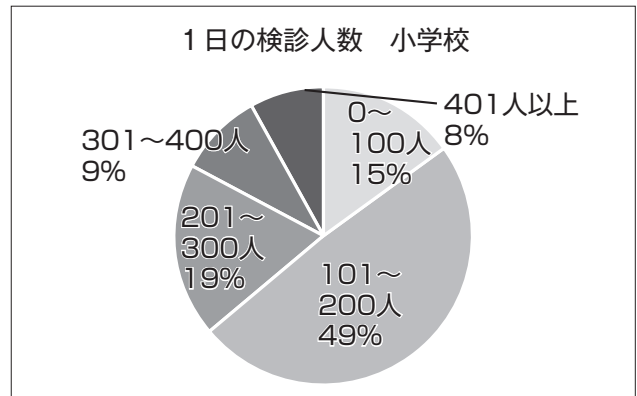
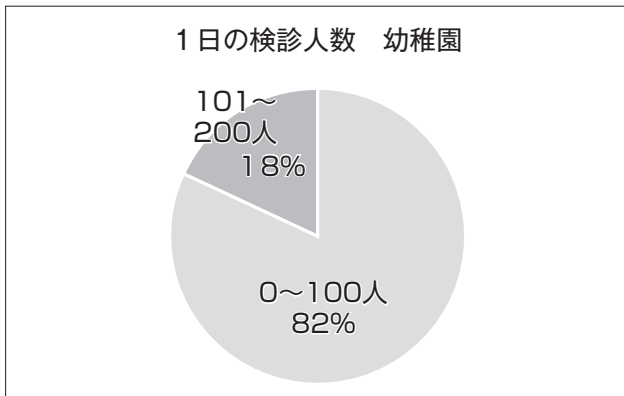
1日の検診人数 幼稚園は0人～100人が一番多くて82%で、小学校は101人～200人が一番多くて46%でしたが、1日300人以上検診した学校が去年と同じ17%でした。中学校は101人～200人が一番多くて41%でしたが、300人以上検診した学校は29%から19%と減りました。高等学校は401人以上検診した学校が39%と一番多かったです。

1時間の検診人数 幼稚園は0人～60人が一番多くて78%でした。小学校は61人～120人が一番多くて48%でしたが、121人以上検診した学校が8%から10%へと増加しました。中学校は0～60人が一番多くて41%でしたが、121人以上検診した学校は去年の22%から19%へと減少しました。高校は61人～120人が一番多かったです。反対に180人以上検診した学校が去年の7%から19%へと増加していることから、1人当たりの検診時間が減少していると思われます。

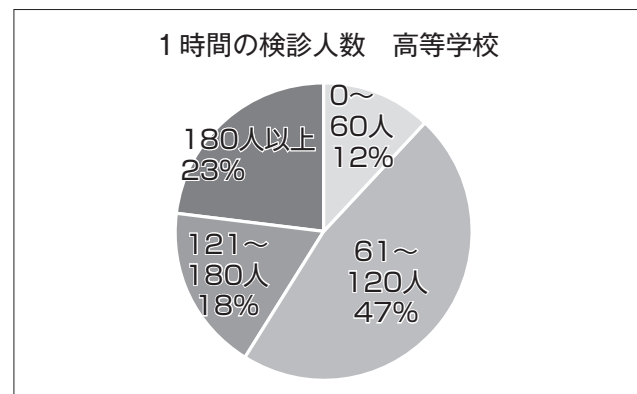
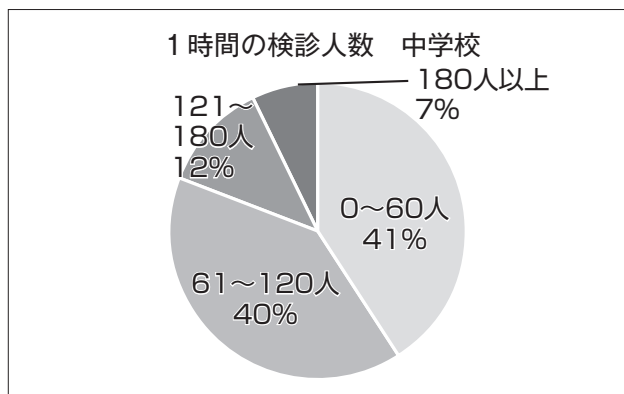
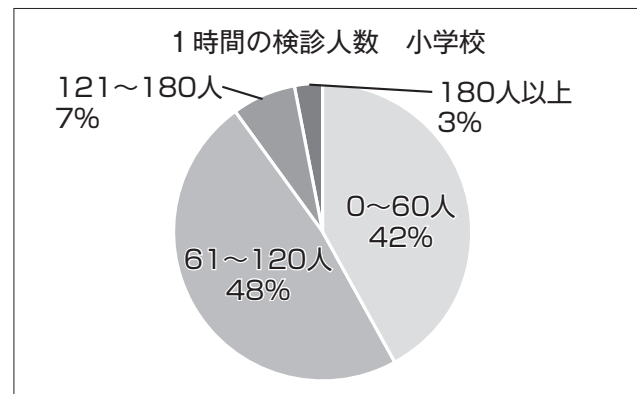
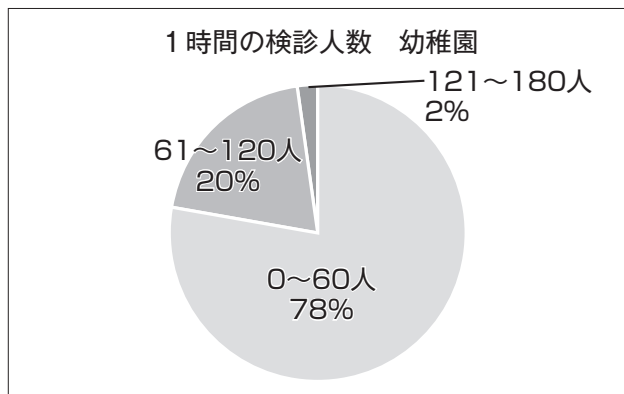
平成29年度校種別検診状況の集計

	幼稚園		小学校		中学校		高等学校		総計	
ダブルミラーの有無										
有り	31園	69%	205校	85%	101校	91%	16校	84%	353校園	85%
無し	14園	31%	36校	15%	10校	9%	3校	16%	63校園	15%
照明器具										
ハロゲン灯	8園	14%	52校	14%	41校	23%	2校	7%	103校園	16%
白熱灯	29園	49%	122校	32%	56校	31%	14校	50%	221校園	34%
LED	3園	5%	59校	16%	16校	9%	2校	7%	80校園	12%
ヘッドランプ	10園	17%	77校	20%	33校	18%	4校	14%	124校園	19%
ペンライト	9園	15%	69校	18%	33校	18%	6校	21%	117校園	18%
検診記録者										
養護教諭	38園	78%	192校	64%	81校	55%	12校	40%	323校園	61%
教師	3園	6%	43校	14%	17校	12%	6校	20%	69校園	13%
歯科衛生士	6園	12%	56校	19%	33校	22%	3校	10%	98校園	19%
協力医	1園	2%	2校	1%	2校	1%	0校	0%	5校園	1%
その他	1園	2%	9校	3%	14校	10%	9校	30%	33校園	6%

1日の検診人数



1時間の検診人数



平成29年度 中学校 歯・口の健康づくり 調査票 集計結果(27年度・28年との比較表)

市学歯調査回答 113校

回答率 86.9%

	27年度	28年度	29年度
1. 開催状況			
実施した	78校	76校	90校
実施しなかった	28校	31校	20校
2. 実施形態について（複数回答あり）			
学年単位の講演形式の保健指導	63校	68校	70校
学級単位の保健指導	3校	3校	3校
検診を活かした個別指導	10校	7校	10校
要観察者を対象にした保健指導	11校	7校	13校
学校保健委員会の開催	13校	15校	20校
実施対象者について（複数回答あり）			
1年生	63校	64校	66校
全学年	9校	5校	10校
抽出者（CO/GO/G/C）	10校	10校	13校
保健委員	5校	3校	12校
教職員・管理者			14校
2・3年生	2校	4校	4校
3. 指導者について（複数回答あり）			
学校歯科医	59校	59校	64校
養護教諭	57校	59校	80校
保健主事・教職員	31校	25校	36校
歯科衛生士	17校	18校	17校
保健委員	33校	36校	52校
その他	6校	9校	7校
4. 使用した学校保健教材について			
指導用DVDやビデオ	34校	40校	40校
学校歯科保健教材ファイルのスライド	38校	40校	66校
位相差顕微鏡	8校	8校	6校
咬合力計・かみかみセンサー	3校	5校	10校
噛むカムチェックガム	3校	3校	2校
デジタルpHメーター	2校	3校	2校
デジタル糖度・濃度計	2校	3校	0校
歯みがき圧測定器	3校	1校	2校
歯垢染色液	7校	10校	11校
歯みがき指導用人形 顎模型	16校	10校	17校
口唇圧測定			1校
その他（独自のスライド等）	17校	19校	33校
（市学歯のスライドを使用）	-		20校
5. 平成30年度の実施予定について			
実施する	64校	63校	72校
検討中	25校	28校	36校
実施しない	8校	10校	5校
6. 平成30年度の実施形態について			
学年単位の講演形式の保健指導	62校	59校	76校
学級単位の保健指導	2校	2校	4校
検診を活かした個別指導	15校	7校	9校
要観察者を対象にした保健指導	13校	8校	13校
学校保健委員会の開催	11校	10校	14校

平成29年度 中学校 歯・口の健康づくり 実施状況

月日	実施時間	学校名	校医名	開催形式	使用教材等
4月13日 4月20日 5月11日	9:00～12:00	長吉西	古川	全学年の検診を 活かした個別指導	
5月9日 5月10日 5月12日	13:30～15:30	東三国	呉城	1年生の保健指導 全学年の検診を 活かした個別指導	独自のスライド顎模型 歯垢染色液
5月11日 5月25日 6月8日	8:40～12:00	中野	野上	全学年の検診を活かした 個別指導	
5月25日 6月8日 6月22日	13:00～15:00	天満	木下	要観察者の保健指導	個別指導用写真
6月15日 11月8日 2月28日	13:25～16:00	佃	片岡	学級単位の保健指導 学校保健委員会	DVD・スライド 歯垢染色液
6月20日	8:50～9:40	文の里	川西	1年生の保健指導	独自のスライド
6月22日	8:40～9:30	本庄	林	1年生の保健指導	独自のスライド
6月22日	14:00～15:00	長吉	吉田	1年生の保健指導	DVD・独自のスライド 個別指導用写真
7月6日	8:45～9:30	喜連	楨野	1年生の保健指導	独自のスライド
7月8日 2月2日	9:45～11:00	天王寺	小室	1年生・2年生の 保健指導	市学歯・独自のスライド
7月13日 11月16日	12:30～13:30	三国	田中	1年生の保健指導 要観察者の保健指導	DVD・位相差顕微鏡 市学歯・独自のスライド 個別指導用写真
7月18日	11:35～12:20	瓜破西	砂田	教職員対象の講話	DVD・スライド
7月18日 11月13日	14:30～15:20	北稜	谷口	1年生の保健指導 要観察者の保健指導	DVD・スライド 保健委員からのクイズ
7月	13:00～14:00	淀	寺尾	全学年単位の保健指導	DVD
9月6日	14:00～15:00	阿倍野	山崎	1年生の保健指導	DVD・独自のスライド
9月14日 12月6日 3月14日	15:30～16:30	難波	長谷川	1年生の保健指導 学校保健委員会	DVD・独自のスライド
10月7日	9:45～10:45	鶴見橋	川井		
10月12日	14:20～15:00	松虫	吉村	1年生の保健指導	スライド
10月12日	13:00～14:00	新豊崎	松井	全学年の保健指導	DVDスライド グルコース濃度測定器
10月17日 11月8日	14:30～16:00	矢田	濱田	要観察者の保健指導 学校保健委員会	独自のスライド
10月19日	13:00～14:00	住之江	澤田	1年生の保健指導	スライド
10月19日	14:00～15:00	宮原	玉利	1年生の保健指導 検診を活かした 個別指導	独自のスライド
10月31日	13:00～14:00	大桐	金山	1年生の保健指導	DVD 市学歯・独自のスライド
11月1日	13:25～14:15	梅南	韓	1年生の保健指導	DVD・スライド 顎模型
11月6日	13:00～14:00	真住	金沢	1年生の保健指導	DVD
11月7日	8:45～12:00	昭和	岡村	要観察者の検診を 活かした保健指導	DVD保健委員のポスター
11月8日	13:00～13:45	田辺	市原	1年生の保健指導	独自のスライド
11月9日	14:00～14:45	摂陽	福井	1年生の保健指導	市学歯スライド
11月9日	14:15～15:15	歌島	岡谷	1年生の保健指導 学校保健委員会	DVD

月日	実施時間	学校名	校医名	開催形式	使用教材等
11月9日	13:30～14:30	市岡	井村	1年生の保健指導	スライド
11月10日	14:00～15:00	新北野	藤野	1年生の保健指導 学校保健委員会	DVD顎模型歯垢染色液 保健委員実習結果の発表 事前・事後アンケート
11月10日	13:20～14:10	桜宮	玉井	1年生の保健指導	DVDスライド顎模型 歯垢染色液
11月11日	9:00～12:00	市岡東	田崎	1年生の保健指導	DVD・スライド 位相差顕微鏡・糖度計
11月14日 3月16日 6月1日 7月24日	8:50～11:00	大領	上谷	学級単位の保健指導 要観察者の保健指導 学校保健委員会	DVD 市学歯・独自スライド 感想文あり
11月15日	13:30～15:20	豊崎	美島	1年生の保健指導	DVDスライド 歯垢染色液
11月15日	14:25～15:15	天下茶屋	藤代	2年生の保健指導	DVD・スライド
11月16日	13:15～14:00	新北島	細井	1年生の保健指導	DVD・スライド
11月17日	13:30～14:15	生野	岡本	1年生の保健指導	市学歯・独自スライド 咬合力計クイズ10題
11月17日	13:15～14:00	都島	澤田	40問の質疑応答	個別指導用写真
11月21日	15:15～16:45	咲くや此花	田中	1年生の保健指導	スライド
11月22日	14:25～15:15	港	橋本	1年生の保健指導 要観察者の保健指導	スライド・個別指導用写真 顎模型保健委員発表
11月24日	13:25～14:20	緑	尹	1年生の保健指導	独自スライド顎模型 アンケート有り
11月24日	13:30～14:30	西	河野	1年生の保健指導 受診票未定出者対象 学校保健委員会	市学歯スライド 保健委員から報告
11月24日	13:15～14:30	今津	酒匂	1年生の保健指導	スライド アンケート実施し質問回答
11月24日	13:30～14:20	新巽	康	1年生の保健指導	保健委員の発表とDVD上映
11月28日	14:25～15:15	鯉江	山本	1年生の保健指導	DVD・保健委員スライド
11月30日	13:20～15:00	加美南	長谷川	1年生の保健指導	市学歯・独自スライド 事後アンケート
12月1日	10:00～11:30	夕陽丘	森浦	要観察者の保健指導	市学歯・独自スライド 位相差顕微鏡・
12月1日	13:30～14:30	放出	柳本	1年生の保健指導	DVD
12月4日	14:25～15:15	東	西谷	1年生の保健指導	独自スライド・歯みがき圧 口唇力測定事後アンケート
12月6日	13:20～14:10	高倉	正田	1年生の保健指導 学校保健委員会	スライド顎模型 保健委員のアンケート報告
12月7日	14:30～15:20	瓜破	佐牟田	1年生の保健指導	市学歯・独自スライド 歯みがき圧測定
12月7日	9:00～12:00	大正北	南端	要観察者の個別指導	個別指導用写真
12月7日 12月12日	13:25～14:30	柴島	神谷	検診を活かした 個別指導	
12月7日	14:30～15:30	日本橋	米永	1年生の保健指導	DVD・かみかみセンサー
12月7日	14:30～15:30	西淀	月野	1年生の保健指導 学校保健委員会	独自スライド顎模型 唾液緩衝能キット
12月8日	12:45～13:45	城陽	福本	2年生の保健指導	DVD 市学歯・独自スライド
12月8日 11月30日	13:25～14:15	阪南	宮田	1年生の保健指導 学校保健委員会	DVD独自スライド
12月8日	14:25～15:15	矢田西	西川	1年生の保健指導	スライド感想文有り
12月12日	14:25～15:15	此花	長谷川	2・3年生の保健指導	独自スライド
12月14日	8:45～9:30	井高野	多田	1年生の保健指導	独自スライド咬合力計 事前・事後アンケート

月日	実施時間	学校名	校医名	開催形式	使用教材等
12月14日 1月30日	14:30 ~ 15:20	堇	上田	1年生の保健指導	DVD市学歯スライド 歯垢染色液
12月15日	13:05 ~	友測	三浦	1年生の保健指導	独自スライド事前アンケート・保健委員の発表 復習テスト
1月12日 2月28日	13:25 ~ 14:25	東陽	安井	1年生の保健指導 学校保健委員会	かみかみセンサー糖度計 咀嚼力判定ガム
1月15日	14:25 ~ 15:15	旭陽	稲田	1年生の保健指導	スライド
1月17日	13:20 ~ 14:10	堀江	松井	1年生の保健指導 学校保健委員会	スライド咬合力計 糖度計
1月17日	13:20 ~ 14:25	成南	小郷	1年生の保健指導 学校保健委員会	DVD独自スライド
1月19日	13:00 ~ 14:00	相生	寺野	1年生の保健指導 検診を活かした個別指導	DVD
1月24日	13:00 ~ 14:30	淀川	吉村	1年生の保健指導	DVD市学歯スライド 位相差顕微鏡歯垢染色液
1月26日	13:20 ~ 14:15	新東淀	井上	1年生の保健指導 要観察者の保健指導 学校保健委員会	スライド保健委員発表
1月26日	14:25 ~ 15:15	南	藤原	1年生の保健指導	独自スライド保健委員発表
2月1日	14:25 ~ 15:15	平野	江上	1年生の保健指導	DVD独自スライド 顎模型
2月8日	13:00 ~ 15:00	田島	坂本	1年生の保健指導	市学歯・独自スライド 歯垢染色液
2月9日	13:25 ~ 14:00	瑞光	中尾	1年生の保健指導	スライド事前アンケート
2月8日	14:00 ~ 16:00	木津	谷	検査項目の説明	
2月10日	9:45 ~ 10:30	今市	多名部	1年生の保健指導	スライド
2月24日	13:50 ~ 14:35	茨田	長崎	1年生の保健指導	DVD市学歯スライド 位相差顕微鏡咬合力計 かみかみセンサー
2月26日	13:25 ~ 14:30	中島	崎原	1年生の保健指導	市学歯スライド顎模型
2月28日	14:30 ~ 16:00	大正中央	弘田	1年生の保健指導 学校保健委員会	スライド咬合力計 顎模型
2月		茨田北	堤之	学校保健委員会	
3月2日	13:00 ~ 14:20	春日出	上野	保健委員・PTA 対象の講話	DVD独自スライド 歯垢染色液
3月2日	13:30 ~ 14:30	高津	加藤	学級単位の保健指導 学校保健委員会	DVDスライド顎模型 歯垢染色液
3月7日	13:25 ~ 14:20	南港南	中村	1年生の保健指導	DVDスライド
3月7日	14:25 ~ 15:40	東生野	木下	1年生の保健指導	市学歯スライド自作顎模型
3月15日	13:00 ~ 15:00	十三	末広	1年生の保健指導	DVD独自スライド 顎模型歯垢染色液
3月17日	13:20 ~ 14:10	城東	河見	1年生の保健指導	DVDスライド顎模型 保健委員発表
		八阪	松本	学級単位の保健指導 検診時の個別指導	歯ブラシ
		玉津	岩本	1年生の保健指導	市学歯・独自スライド 位相差顕微鏡
		蒲生	鹿谷	1年生の保健指導 検診時の個別指導 要観察者の保健指導 学校保健委員会	市学歯・独自スライド 位相差顕微鏡 生徒の感想文
		今宮	吉田	学級単位の保健指導	咀嚼力判定ガム
		大淀	小坂	1年生の保健指導	DVD

支部の運営について 支部長座談会

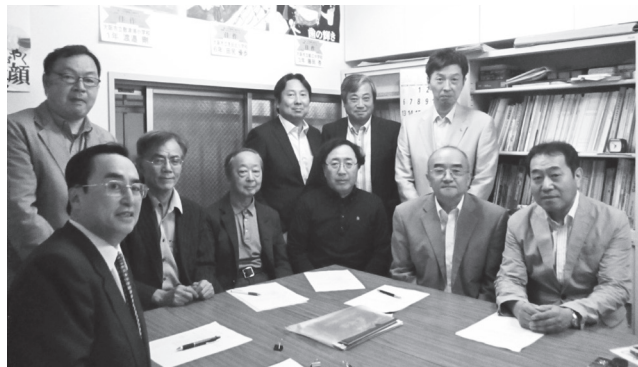
【日 時】平成30年5月24日(木) 午後7時～

【場 所】大阪市学校歯科医会 分室

【テーマ】支部の運営について

【参加者】岡本 卓士・西本 達哉・林 昭典
(会 長) (天王寺区) (生野区)
藤野 康徳・讚井 茂行・吉松 昌之
(淀川区) (港 区) (福島区)
松本 晃一・川西 旭彦・吉田 一則
(城東区) (阿倍野区) (平野区)

【司 会】羽生 卓也 (広報担当常務理事)



羽生：ただいまから市学歯会報175号に掲載する座談会を始めます。テーマは「支部の運営について」で、今日は8名の支部長にお集りいただいて支部の様子や活動状況を色々とお聞きしたいと思います。それでははじめに岡本会長にご挨拶頂きます。



岡本：今日はお集りいただきましてありがとうございます。支部には総会や会員研修会などで参加させてもらっているのですが、その時に思うことは「支部には色々な特色があるなあ～」と実感しています。今日は支部長の先生方にざっくばらんに支部の現状をお話いただけたらと思いますのでよろしくお願いいたします。

羽生：まず、支部総会や支部会費についてお聞きしたいと思います。一番年長の川西先生からお願いします。

川西：阿倍野区支部は毎年6月に総会を開催してその時に懇親会と会員研修会もしています。会長には色々とお世話になりまして今年もよろしくお願い致します。会費は年間1万円をもらって運営しています。総会では忌憚のない意見を言ってもらって今後の運営に活かしています。



岡本：木曜日の夕方にされていますが、平日なのに出席率がよくて沢山集まられますね。

川西：前任者から続いているんで欠席者も少なく、本年までは懇親会の会費をもらっていないので集まりやすいと思います。会員研修会の演者も会員の意見を参考にし、朝日大学の先生にマウスガードの話

してもらったり、市学歯の理事や内部の先生にも講演してもらっています。

岡本：去年の支部会員の河村泰治先生のフッ化物応用の講演は素晴らしかったですね。あの講演内容は2月大会冊子でスライドを解説する形式で紹介させていただきました。

吉田：平野区支部は2年に1回の開催です。会費は3千円しか集めていないので、毎年は無理ですね。阿倍野区の懇親会の予算はいくらですか。

川西：1万円の予算でしています。運営費の余剰金があるので懇親会費はもらっていません。

藤野：市学歯から1人1500円の交付金がありますが、会費以外はそれだけで支部を運営していくことになりますね。支部会費の金額はバラバラですね。

林：生野区は2万2千円です。

松本：城東区は1万2千円もらっています。

吉田：支部会費はどこも一緒と認識していました。2年に1回懇親会と年1回の役員会をしています。会員研修会は3年前に岡本会長に来てもらいました。他は歯科医師会の公衆衛生部との合同で研修会をしています。

藤野：会費に関しては本会で差引きしている支部と個人で集めているところと半々ぐらいですかね。会計のシステムは支部によって違いますが、日学歯1万円、市学歯3万3千円プラス支部会費になります。

吉田：市学歯の会費と日学歯の会費が入って出ていくという形になっていますね。

吉松：年会費は3千円でしています。歯科医師会の役職についている人も多いので、行事がなかなかできないのが現状です。総会は2年に1回くらいで、お昼にすることが多いです。

西本：天王寺区は会費は5400円でしています。前会長から引き継いだのですが、総会をしたことが無かったのでお金が相当額余っています。それで2年に1回食事つきの懇親会をしています。通常の総会はアウィーナ大阪でお昼に軽食付きでしています。学校保健協議会は桃陽小学校の校長が会長をしていて、講演会も三師会と保健福祉センターが交代で毎年しています。現在、推進事業をしていますので、本来なら薬剤師会の担当でしたが、校長の配慮で歯科が担当になり、日学歯の柘植副会長に講演してもらいました。今年も学校歯科部会の担当になりそうです。

讃井：支部長になって6年目です。港区は今までは歯科医師会の総会の付け足しの形で総会をしていたので費用がかからなかったのですが、3年前に会則を作って、歯科医師会とは別に6月に場所をとって独立して総会を行うようになりました。本会から林昭典常務理事や西本達哉専務理事に来てもらって、総会と研修会をするようにしました。会則を作った時に年会費を5千円から1万円に値上げしました。会費は総会の時に集めて、欠席者には振り込んでもらっています。

岡本：来月の9日に3人目の講師として港区で講演しますのでよろしくお願い致します。

讃井：総会と研修会は学習センターを借りていたのですが、閉鎖されたので、今年は会長が来られるのでホテルにしました。会費を1万円に値上げしたので、柘植先生が書かれた雑誌(NICO 4月号)で「学校歯科検診の紙をもらったら」の特集号を会員に配ったりもしました。

吉田：会費はそういう形にして次年度に残らないようにしているのですね。

讃井：単年度でプラスマイナスゼロになるようにしていますが、余剰金は20万円をキープしたいと思います。

藤野：淀川区は年会費は1万円で、会員数は27名です。4月に総会をして懇親会はホテルで7~8千円の食事をしています。夏に会員研修会もやっており、新年会は会費負担で、周年事業もあり、積立金をして



70周年を学校歯科単独で開催予定です。区長も来てくれます。弔慰金は3万円で、校医の退職時に3万円を渡します。

川西：阿倍野区も退会の記念品をお渡ししています。支部規程で慶弔金を決めているので表彰等の時も御祝い金をしています。

吉松：福島区の歯科医師会の役員の人に、学校歯科医も兼任してもらっている人も多いので、報告事項は歯科医師会の理事会で行なっています。学校歯科で別に会員研修会とかはしていません。総会は集まりが良いのでお昼にしています。



林：年会費は2万2千円集めています。70万円の余剰金です。退任される先生にも記念品を渡しています。支出としては生野区特別支援学校の歯みがき指導をしていた時に執務した歯科衛生士さん7名に日当を払ったのが大きい支出でした。それと生野区学校保健大会の講師料も払っています。

岡本：教授クラスになると10万円の講師料になりますね。2月大会に講演してもらった湯浅景元中京大学教授に保健大会で講演してもらった時は、担当が医師会でしたので講師料を支払ってくれました。

藤野：淀川区の保健協議会は医師会がしていて、そこに事務局もあります。区の協議会で集めたお金から講師料を支払っています。身内で学校の先生がしたこともあります。

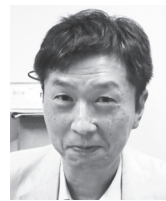
西本：天王寺区は学校保健協議会からの講師謝礼は2万円と決まっています。柘植副会長の講演料はそれ以上を渡しましたが、推進事業の日学歯からの補助金で支払いました。

吉田：外部から講師を呼ぶのは無理なので、内部でしています。区の保健協議会には支部の先生は参加されますか。

藤野：アナウンスはしていますが、役員は参加するようにしています。

西本：支部長は区の副会長になりますので、役員会は参加しています。

讃井：港区では行政、医師会、薬剤師会の参加が少なくなってきました。外部から講師を呼ぶ時は3万円程度の講師料です。初めて支部長として学校保健協議会に出た時に歯科のテーマで保健大会の講師を依頼され、豊田裕章先生が食育の良



い講演をされると聞いてお願いしました。保健大会の場所は主幹校の講堂が多く、12月の第1金曜日の午後になっています。

川西：保健大会は三師会と学校の持ち回りですので、4年に1回当番が回ってきます。分担金を3万円ずつ集めますので12万円で運営します。12月に区民ホールでしますが、講師料は10万円以内なら問題ありません。でも、やはり医師会が中心ですから、往診時間中の参加しやすい平日の2時から5時が多いですね。医師会はポイント制になっていますので沢山出席されます。

讃井：活性化したいと働きかけはしていますが、主幹校は2年おきに代わるので引継ぎがうまくいっていないのが問題です。昨年は堺市の先生の「眠育」の講演をしてもらいました。堺市での指定都市協議会で聞いて良かったので港区でもしてもらいました。あの話はPTAも興味を持って聞いてくれました。

松本：城東区は1万2千円の会費です。支出にかかるのは総会の時ぐらいで、研修会もしていますがお金は段々増えています。養護教員との合同研修会も区役所の会議室で3万円ぐらいの講師料です。役員会も区役所でしています。



藤野：橋下さんが市長をするまでは区役所で役員会や会議をしていましたが、使えなくなりました。

松本：自分たちで全部するという事で使えるようになりました。歯科医師会とか公共の会合は優先的に使わせてもらえるようです。

吉松：研修会はしていないので、区の学校保健大会が大切な行事です。それには医師会や薬剤師会の人たちも来るので、学校歯科医が多く参加していただくと嬉しいです。

羽生：支部長の任期は2年が多いようですが、その任命はどうされていますか。

吉田：平野区は前支部長が長くされていたのですが、何年も前から支部長をしてくれと言われてました。支部長会に代理で参加するように言われて、何度か行ったらそのまま支部長になりました（笑）。



吉松：私も前任者から、「学校の業務が大事だから、会の事は会員先生の負担ができ

るだけ少ないように」とご指示を受けました。

川西：支部長になって7期目で10年は超えています。2年毎に次の支部長はどうするか自薦、他薦で議長裁定で選任という感じですか。総会で支部長と監事を決めて、後の役員は支部長が決めます。

林：前任者が根回しをして、色々と役をしてもらって、信頼関係の下、この人が適任者と人選して総会で決めています。

羽生：校医の退任と新任校医の選考についてどうでしょうか。

松本：どういうふうを選んでいいのかとよく揉めました。距離とか、歯科医師会で役をしているとか、会議に出席するか協力的な人を選びます。

藤野：それは大事ですね。相談しながら決めますが、学校からの距離も言われますね。学校歯科医になりたい人は多いですか？

松本：1メートルの距離が玄関なのか、敷地なのか問題になったこともありました。校医に選んだら行事にちゃんと参加するという承諾書と支部会員には活動報告書を出してもらっています。

岡本：毎年、会員の先生方に提出してもらっている年間活動報告書は、城東区のもの報告書を参考に作成しました。

松本：城東区の報告書には最後に「来年も校医をしたいですか」という問いがありますが（笑）、辞めたいという人はいませんね。本会で報告書の提出がありますので、支部の報告書は無くなりました。でも活動報告書の集計は大変でしたね。

岡本：本会でも全会員の報告書の集計作業は総務部と管理部の合同部会でしています。その集計結果は市学歯会報のこの175号にも掲載しますが、大変な作業です。

吉松：でも、活動状況をきちんと把握してくれているのは、私たちとしては有り難いです。年間活動報告書から分かる検診時間とかグラフはすごいと思います。

吉田：集計をしてみて、活動状況の芳しくない先生には何かされますか。

岡本：活動状況もそうですが、CO・GOの未検出の先生も支部長から注意喚起をしてもらうようお願いしています。

吉田：平野区では子弟に譲るのが多くて、こちらで決めるのは少ないですね。世襲制

だと若い先生にしてもらえるので良い感じですが、歯科医師会に入会していない場合があって、校医になってから入会してもらうケースがありました。

川西：阿倍野区では5年の縛りがありまして、歯科医師会に入会してから5年間は学校歯科医に就任させません。原則、世襲制は認めていませんが、近隣の5年以上の入会期間の歯科医師に声をかけて手を挙げてもらい役員会で意見を聞いて決めています。

林：生野区は公募制にしています。校医が退任すると歯科医師会全員にFAXで応募を募ります。

川西：学校から半径何メートル以内の先生でお願いしますと言ってきませんか。

林：遠い所から手を挙げる人もいますけど、校区内を優先して2～3名の中から役員会で選んでいます。

藤野：校医になりたいと手を挙げる人は結構多いです。歯科医師会に出てくる人を優先していますが、出てこない人は傷つけないように断るのが難しいです。

林：生野区もそうです。校医の任命者は学校長ですので、最後は校長に決めてもらうことになると思います。学校長に面談して相談して決めます。

羽生：支部の会合にきちんと出てくる人が安心ですね。会合に全然出てこない人が手を挙げて大丈夫かなと心配しますね。

西本：天王寺区は公募制ではありません。退任者が次は誰にしてくださいと後継者を指名したり、役員会で推薦します。最近交代した学校歯科医を含めて全員が小学校や中学校の保健事業に参加してくれました。

川西：去年は1人死亡くなって、3人が退任されて4名の交代がありました。校長に面談して校医の説明をして承諾をもらいます。

吉田：学校歯科医のなり手は少ないですか。

川西：母校の出身者で卒業生にもらうのが良いと思います。

藤野：それだとその学校の卒業生が沢山いたり、全然いかなかったりして難しいですね。

岡本：選考での最終判断はその学校の卒業生が良いと思いますよ。自分の母校の学校歯科医になれると喜ばれて「頑張って母校のために尽くします」と新人研修会の感想文に書かれています。

吉松：福島区は前任者の推薦です。

川西：それでは世襲の可能性が高いのではないですか。

吉松：世襲制はありません。歯科医師会行事に積極的に参加してくださる先生が、学校歯科医になると伝達もしやすいですし熱心してくれます。

藤野：基本的に前任者の推薦で世襲が多いです。去年は1人死亡されたのですが、息子さんを役員はよく知っていたのですぐに歯科医師会に入会させました。顔を知っているメンバーなので推薦すればちゃんとしてくれるという前提でしています。

岡本：淀川区の3幼稚園の園医は全員女性ですね。

藤野：幼稚園から女性にしてほしいと要望があるので女性の方を優先しています。

讃井：世襲は多いと思います。学校歯科医にさせるために入会させるケースもありました。前任者の意向を聞いて役員会に諮るようにしています。

岡本：市学歯の定款で学校歯科医は歯科医師会の会員であることを規定していますので、入会するのが一番の原則です。それを最低限守ってほしいですね。それと、後任は自分で勝手に決めないで「世襲で行きたいけどお願いします」と支部長に必ず相談して、支部の役員会で承認されるのが大事です。



羽生：養護教員会との交流会はどうか。

岡本：浪速区と城東区と東淀川区が合同研修会や交流会を熱心にされていますね。

松本：城東区は20年ぐらい続いています。養護教員と学校歯科医に案内状を出しています。養護教員は仕事の一環なので、木曜日の午後2時～4時で区役所で開催します。

吉松：こういった交流会をすると違うものですか。学校の要望がうかがえるとか。

松本：それはあると思います。養護教諭と直接しゃべるのが良いです。歯科に対する意識が上がります。

吉松：交流会をすることにより、学校行事としての歯科の健康教育の場が増えるといいですね。交流会を区全体ですれば参加しやすくなりますね。養護教員がやりたい事

を学校医に教えてもらえますね。

松本：24名の養護教員は全員参加します。学校歯科医は6割は来ます。歯科医の方でこれだけ熱心なので自分たちも頑張らねばという気持ちになってくれるようです。



林：生野区でも今年初めて養護教員との交流会をしました。全員ではなくて幹部同士が集まりましたが、学校の色々な保健指導の様子を聞きました。給食後の歯みがきを一齐にすると水道が止まると言っていました。「今はフッ化物配合の歯みがき剤の効果を持続させるために余り嗽をしては駄目です」と言うと、養護教員は全員びっくりしていました。

岡本：生野区は推進事業をしてくれた養護教員会の幹部の先生が区内の学校に残ってくれていて、継続して保健指導をしています。歯科衛生士の派遣の無い1年・3年・5年の3学年に工夫して指導してくれているのに感心しました。

西本：私が以前に浪速区の養護教員との交流会に行った時は事前に養護教員から質問を集めて、その質問内容に詳しい学校歯科医が回答されていました。養護教員会は連携が強いですね。

吉田：学校歯科医が熱心なら養護教員も熱心になりますね。「どうしたら皆の前で話せますか」と聞いた養護教員が2～3年で成長してコロッと変わります。養護教員は僕らの言うことを素直に聞いてくれます。

川西：養護教員は3年、6年、10年の縛りがあるようです。残留希望も出せるようですが、若い先生で最大6年、早ければ3年で代わりの他の学校を経験させるようです。

吉田：養護教員が全校生徒の前で話すことはありますか。

岡本：今は養護教員も教壇にたって授業ができるようになりました。大阪市の養護教員は本当に熱心な人が多いと思います。養護教員出身の学校長経験者が3名いて、教頭をしている先生が現在2名います。

吉松：毎月の保健だよりでお手紙の形で発信されています。記事に困ったら言ってくださいと伝えています。

吉田：中学校の歯と口の健康づくりの教室は毎年していますが、見学に来る校長もいれば、会えない校長もいます。校長も段々

僕らよりも年下になってきました（笑い）。

吉松：私の小学校6年の担任が福島区内の校長で、現在の学校保健協議会の会長です。顔を覚えてくれていました。

西本：天王寺小学校の新旧の校長の歓送迎会があり、出席しました。多くの地域の人や歴代の校長も来られていました。近くのお寺で夜桜を見る会もあります。

川西：校長とは顔を見て雑談などするのが一番良いです。同窓会の会長もしていますから、金曜日の晩に一緒に行くことがあります。校長は、地域の人とも仲が良いですね。

羽生：支部旅行はどうでしょうか。

吉田：今日の座談会のテーマの1つに「支部旅行について」と書かれていたのでびっくりしました。

林：生野区は2年に1回支部旅行をしています。支部会費から年間15万円を積み立てて30万円の援助金でしています。参加費は1人3万円ぐらいになるようにしています。参加者は20名ぐらいで、生野区内の府立高校や支援学校の校医の先生は府学歯の会員ですが、案内を出しています。1泊2日で今年は広島に行きます。前は岡山、鳥羽でした。

西本：天王寺区は歯科医師会の旅行でも10人も来られません。すごいですね。

吉松：学校歯科だけで支部旅行をされている支部がどれだけあるんでしょう。

全員：無いでしょう。聞いたことが無い。

吉松：生野区が珍しいんですね。1支部だけです。

林：以前はゴルフをする先生がおられたので、日曜日はゴルフ組と観光組に別れていました。今年は観光だけです。

羽生：用意したテーマは全部終わりました。この際、他に話す内容はありますか。無いようでしたら座談会を終了したいと思います。

吉田：目からうろこの気持ちでした（笑い）

岡本：今日は本当に貴重なお話をさせていただきましてありがとうございました。支部に持ち帰って支部運営に活かしていただければと思います。6月の第1回支部長会もよろしく願いいたします。（拍手）

会務報告

(H30.2.1 ~ H30.6.30)

2月4日(日)	学校歯科医 生涯研修制度 更新研修 (日歯会館)
2月8日(木)	市学歯 第11回 理事会 (府歯 第6会議室)
2月15日(木)	第58回 大阪市学校歯科保健研究大会 (府歯 大ホール)
2月15日(木)	第58回 大阪市学校歯科保健研究大会 慰労会 (シェラトン都ホテル)
2月15日(木)	学校歯科衛生室員会 (府歯 第6会議室)
2月15日(木)	大阪府学校歯科連合会 (東天紅)
2月21日(水)	日学歯 加盟団体長会議 (日歯会館)
2月28日(水)	日学歯 第3回 学術委員会 (日歯会館)
3月3日(土)	第2回 学術委員会 (リアライブ)
3月8日(木)	市学歯 第12回 理事会 (府歯 第6会議室)
3月17日(土)	市学歯 第3回 支部長会 (府歯 第6会議室)
3月17日(土)	生野区支部総会・会員研修会 (シェラトン都ホテル)
3月28日(水)	日学歯 第94回 臨時総会 (日歯会館)
3月29日(木)	市学歯 臨時総会 (府歯 第6会議室)
4月5日(木)	2年・4年・6年歯科保健事業打合せ会 (府歯 第6会議室)
4月5日(木)	市学歯 第1回 理事会 (府歯 第6会議室)
4月5日(木)	全日本学校歯科保健優良校表彰推薦校選考会および歯・口の健康づくり協議会 (府歯 第6会議室)
4月12日(木)	新任学校歯科医 基礎研修会 合同研修会 (府歯 第6会議室)
4月21日(土)	第1回 総務部・管理部合同部会 (分室)
5月10日(木)	市学歯 第2回 理事会 (府歯 第6会議室)
5月10日(木)	第57回 全日本学校歯科保健優良校表彰における説明会 (府歯 第6会議室)
5月10日(木)	大阪市教育委員会 歓送迎会 (ホテルアウィーナ大阪)
5月24日(木)	市学歯 会計監査 (分室)
5月24日(木)	支部長座談会 (分室)
5月26日(土)	第69回 指定都市学校保健協議会前日歯科保健協議会(TKP浜松アクトタワーカンファレンスセンター)
5月27日(日)	第69回 指定都市学校保健協議会 (アクトシティ浜松)
6月4日(月)	日学歯 第1回 学術委員会 (日歯会館)
6月7日(木)	市学歯 第3回 理事会 (府歯 第6会議室)
6月9日(土)	港区支部総会・会員研修会 (アートホテル大阪ベイタワー)
6月9日(土)	天王寺区支部総会・会員研修会 (天王殿)
6月13日(水)	子どもの歯を守る懇談会 (築港小学校)
6月14日(木)	第1回 広報部会 (分室)
6月14日(木)	阿倍野区支部総会・会員研修会 (はりまや)
6月16日(土)	市学歯 第1回 支部長会 (府歯 第6会議室)
6月27日(水)	日学歯 第95回 定時総会 (日歯会館)
6月28日(木)	市学歯 定時総会 (府歯 第6会議室)
6月28日(木)	第2回 広報部会 (分室)
6月28日(木)	大阪府学校歯科連合会 (府歯 第3会議室)

平成 年 月 日

学校歯科保健教材器具貸出 申込書

校 園 名 _____

学校歯科医名 _____

1. 貸出器具に○と個数をご記入ください。

貸出有無	器 材 名	商 品 名	無償支給	個 数
	位相差顕微鏡	ペリオスコープ	—	貸出は1台のみ
		バクテリア・セルフチェッカー『見る菌』	—	貸出は1台のみ
	咬 合 力 計	オクルーザルフォースメーター	—	貸出は1台のみ
		ディスポーザブルキャップ	20個	個
	お口の万歩計	かみかみセンサー	—	Sサイズ 台
			—	Mサイズ 台
	顎 模 型	歯みがきじょーずくん	—	貸出は1台のみ
		歯みがき指導用模型	—	貸出は1台のみ
	歯みがき圧測定器	歯みがき圧指導器	—	貸出は1台のみ
	糖 度 計	ATAGO ペン糖度・濃度計 PEN-J PEN-1ST	—	貸出は2台まで
	pH 計	ATAGO DIGITAL pH METER	—	貸出は1台のみ
	ガ ム	キシリトール入り咀嚼力判定ガム	20個	個
	りっぷるくん	口唇閉鎖力測定器	—	貸出は1台のみ
	りっぷるボタン		10個	個

2. 貸出希望日 ※貸出期間は1週間をお願い致します。

貸出希望 平成 年 月 日～平成 年 月 日(返却)

3. 貸出・返却方法

- ・教材器具を貸出希望される学校は、事前に電話にて事務局に貸出状況をお問合せください。そして、この用紙にご記入の上、市学歯へFAXにてお申し込みください。

FAX : 6774-0488

- ・貸出は、市学歯事務局まで取りに来ていただくか、または、市学歯から貸出日までに宅配致します。
- ・返却は、事務局へお持ちいただくか、宅配でも結構です。

4. 注意事項

- ・咬合力計のディスポーザブルキャップは、測定する児童生徒の人数分の個数を記入してください。

咬合力計で使用する「ディスポーザブルキャップ 20個」、「咀嚼力判定ガム 20個」、口唇力測定器で使用する「りっぷるボタン 10個」無償支給いたします。

ディスポーザブルキャップ：1個×46円 咀嚼力判定ガム：1個×116円

りっぷるボタン：1個×80円

それ以上の個数が必要な場合は有償支給となりますので、ご了承ください。

- ・かみかみセンサーは小学校低学年用のSサイズ、小学校高学年以上のMサイズとも5台まで貸出できます。
- ・それぞれの器材の付属品や備品は無くさないように返却をお願い致します。

5. 担当者連絡先

〒543-0033 大阪市天王寺区堂ヶ芝1-3-27 大阪府歯科医師会館内

大阪市学校歯科医会 事務局 伊牟田 裕加 ☎6772-8362

お知らせ

- 1 社会見学会 京セラドーム オリックスー西武戦 野球観戦**
日 時 平成30年9月1日(土)午後2時試合開始
場 所 京セラドーム 外野ライト側2Fレストラン スターダイナー
バルコニーを利用しながらビッフェスタイルで野球観戦を楽しめます。
- 2 会員研修会は日学歯の更新研修会を2回開催します**
日 時 平成30年9月20日(木)午後2時～4時
平成30年12月1日(土)午後3時～5時
場 所 大阪府歯科医師会館 大ホール
- 3 平成30年度第59回大阪市学校歯科保健研究大会**
日 時 平成31年2月21日(木)午後2時～5時
場 所 大阪府歯科医師会館 大ホール
内 容 平成29年・30年に天王寺区で実施されています「生きる力をはぐくむ推進事業」における成果の研究発表が行われます。
- 4 市学歯ホームページ更新情報**
 - 5月31日 第69回指定都市前日学校歯科協議会をアップロードしました。
 - ・5月26日に浜松市で開催された協議会の様子を紹介しています。
 - 4月16日 新任学校歯科医研修会を更新しました。
 - ・4月12日に開催されました新任学校歯科医研修会の様子を紹介しています。
 - 4月13日 学校歯科医紹介を更新しました。
 - ・新任学校歯科医研修会を受講した22名の新任学校歯科医を紹介しています。
 - 4月6日 会員報告書を更新しました。
 - ・市学歯に提出して頂いた幼稚園11園・小学校12校、中学校27校、高等学校1校の「学校での講話や授業」の報告書を閲覧できるようにしています。
 - 2月20日 平成29年度第58回大阪市学校歯科保健研究大会をアップロードしました。
 - ・2月15日に大ホールで開催されました本研究大会の様子を紹介しています。

編集後記

朝。いつものように起き抜けの寝ぼけ眼でリモコンを捜し、いつものように取り敢えずTVを点ける。いつものように朝のワイドショーで、つまらない芸能ニュースが始まったら台所へ行ってコーヒー・メーカーに粉と水を、トースターにパンを其々セットする。それからTVの前に戻って興味のある話題を探してチャンネルを…

これが平日、出勤前の私のルーティーンである。この後、TVをぼんやり視ながら朝食を摂るのだが、この日も特に変わったことは何も無かった。そう、午前7時58分までは…

「ん？あれ？」TVの前に居てなんとなく家が微かに揺れたような。次の瞬間、床から激しく突き上げてくるような揺れ。というより衝撃に近い。鋭くゴン！ゴン！と2～3回。

「うわあ！」思わず立ち上がり中腰に。次の衝撃に備えて片手をテーブルについて身体を支える。重心を落とし全身を緊張させて待つこと数分。しかし嘘のように揺れ

は来なかった。ハッと視線を感じて振り向くと息子と娘がこっちを見て笑っている。恐怖から力が入り過ぎて、中腰のつもりが尻を突き出した「へっぴり腰」になっていたらしい。

2018年6月18日(月)。この日、大阪府では、その地震観測史上最大の震度6弱が記録されたが、我が家では親父の威厳度がゼロに落ちてしまった日となった。トホホ…

※この地震で被災された会員の先生方には心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り致します。(T・H)

第175号 平成30年7月28日 発行
発行所

〒543-0033

大阪市天王寺区堂ヶ芝町1-3-27

大阪府歯科医師会館内

大阪市学校歯科医会

広報部

電話 大阪 (6772) 8362

DVDで参加する歯みがき大会

第76回

全国小学生 歯みがき大会



「全国小学生歯みがき大会」は
小学生に歯と口の健康に関する“気づき”を与え

健康意識を育むことを目的に、

毎年「歯と口の健康週間(6月4日~10日)」にあわせて開催

大会では歯と口の健康について学び、

将来の自分のために望ましい生活習慣を

身につけることの大切さ、その習慣を継続することが

大きな力となることの理解を図ってまいります



開催概要

大会期間	2019年6月上旬 •DVD教材を使って参加・実施していただきます。
募集対象	小学校5年生 •4年生、6年生でも参加いただけます。 •いずれか1学年とさせていただきます。
参加費	無料 •使用する教材(児童用ドリル、歯ブラシ、デンタルフロス等)を無償で提供します。 ※上記提供物は、75回大会のものです
主催	(一社)日本学校歯科医会 / (一財)東京都学校保健会 / ライオン株式会社 / (公財)ライオン歯科衛生研究所
後援	文部科学省 / 東京都教育委員会 / (公財)日本学校保健会 / (公社)日本歯科医師会 / (公社)東京都歯科医師会 (一社)東京都学校歯科医会 / (公社)日本歯科衛生士会 ※後援団体は、75回大会のものです
大会HPについて	全国小学生歯みがき大会ホームページでは、年間を通して 第75回大会のダイジェスト版をご視聴いただけます。 ★大会詳細は、全国小学生歯みがき大会ホームページをご確認ください
お問い合わせ	第76回全国小学生歯みがき大会事務局 (ライオン歯科衛生研究所内) 〒130-8644 東京都墨田区本所1-3-7 Mail 6480@lion.co.jp TEL 03(3626)6480 FAX 03(3626)4182 URL http://www.lion-dent-health.or.jp/ <input type="text" value="ライオン歯科衛生研究所"/> <input type="button" value="検索"/>